

発足100年に
むけて

大分河川国道事務所は、昭和4年に大野川改修事務所として発足以来、幾多の変遷を経ながら97年の歴史を歩んできました。

大分河川国道の歩み

大分河川国道事務所の歴史

概要

事務所の動き

*国内・県内の動き

- S 4. 6 大野川改修事務所 設置
*世界恐慌始まる
- S 7. 6 大分国道改良事務所 設置
- S 9. 4 大分国道改良事務所 移転
11 *久大本線、日田天ヶ瀬間
開通で全線開通
- S 16. 4 大分川改修事務所設置
- S 18. 3 大分国道改良事務所 廃止
4 大分川改修事務所と
大野川改修事務所を統合し
大分工事事務所となる
- 11 内務省下関土木事務所を
九州土木出張所に改称
- S 20. 8 *太平洋戦争が終戦
1 大分工事事務所は大分川改修事務
所と大野川改修事務所に分離
- S 22. 5 *日本国憲法施行
6 大分川改修事務所と
大野川改修事務所を統合し
大分工事事務所となる
- S 23. 1 内務省管制廃止により、総理庁建
設院九州地方建設局大分工事事務
所となる
- 5 *大分大学の設置決まる
- 7 建設省設置に伴い建設省九州地方
建設局大分工事事務所となる
(大分、鶴崎、戸次出張所を含む)
- 9 大分工事事務所は大分川工事事務
所と大野川工事事務所に分離
- S 25.10 大分川工事事務所と
大野川工事事務所を統合し
大分工事事務所となる
- S 26. 6 大分国道出張所を設置(昭和36年
5月大分維持出張所に名称変更)
- S 34. 8 *NHK大分放送局テレビ開局
- S 39. 7 大分工事事務所に中津工事事務
所を統合(中津、中津維持出張所
を含む)
- 10 *第18回東京オリンピック開催
- S 40. 4 玖珠国道出張所を設置
*新河川法施行、一級水系指定
- S 41. 4 日田国道出張所を設置
9 *大分国体、別府市、日田市で開催
- S 45. 3 *日本万博博覧会開催(大阪)
- S 46. 4 佐伯工事事務所から竹田国道出張
所を統合し、竹田国道維持出張所
に名称変更、戸次出張所庁舎移転
- 10 *新大分空港が移転開港
- S 47. 5 竹田維持出張所及び佐伯維持出張
所を佐伯工事事務所に移管
*沖縄、日本に復帰
- S 48. 4 玖珠国道出張所を廃止
- S 49. 2 *日豊海岸国立公園決定
3 機械設備工場閉鎖
- S 54.11 *平松知事「一村一品運動」を提起
- S 61. 3 戸次出張所を廃止
4 戸次出張所と鶴崎出張所を統合し
大野川出張所に名称変更
- S 62. 4 *JR 民営で新11の会社発足
- S 63. 4 日田国道出張所を日田国道維持出張所
に名称変更
- S 64. 1 *昭和天皇崩御(1月7日)
- H 1. 1 *平成元年始まる(1月8日)
- H 3. 4 *ハーモニーランド(日出町)オープン
6 *雲仙岳で火砕流が連続発生

河川事業

青字:ダム事業

- S 4. 6 大野川改修事業に着手
- S 16. 4 大分川改修事業に着手
- S 23. 4 山国川改修事業に着手
- 
- 昭和27年 山国川恒久橋工事
- 
- 昭和28年 大野川護岸工事
- 
- 昭和35年
山国川下宮永床止工事
- S 37. 3 大野川派川乙津越流堤工事完成
- S 49. 4 大野川上流部(12k000~16k300)
直轄編入変更
- S 50. 3 大分川派川裏川締切工事完成
- S 53. 4 大分川ダム実施計画調査に着手
- S 58. 4 宮永堰実施計画調査に着手
- S 59. 8 山国川小祝地区特殊堤工事完成
- S 60. 4 中津大堰建設工事に着手
- S 61. 3 大分川今津留引堤工事完成
- S 62. 3 大野川支川判田川の改修工事完成
4 大分川ダム建設事業に着手
- S 63. 4 山国川本川上流部(15K300~
27K400)直轄編入変更
12 大分川ダム基本計画の告示
- H 2.11 中津大堰(平成大堰)完成
- H 4. 3 大野川古川水門改築工事完成

道路事業

緑字:高速道路関連

- 
- 明治のころの大分駅前通
- S 14. 3 大分~別府間7.4kmの国道改修工事
竣工
- 
- 昭和初期のコンクリート舗装工事
- S 37. 4 一級国道57号を大分県から移管
- S 39. 3 一級国道10号中津~日出間
(L=58km)一次改築完了
- S 40. 3 一般国道10号大分~中の谷間
(L=42.9km)一次改築完了
4 一般国道210号を大分県から移管
- S 42. 3 一般国道10号中の谷~宮崎県境
(L=40km)一次改築完了
3 一般国道212号の一部を大分県から
権限代行により引き継ぐ
5 一般国道57号改築工事を
佐伯工事事務所に移管
- S 47. 4 別大路面電車廃止
- S 48. 3 一般国道210号日田~湯布院間
(L=56km)一次改築完了
4 一般国道10号中の谷トンネル
(有料道路L=3.9km)を道路公団から
移管
- S 53. 3 一般国道10号大分拡幅石地区、金池
地区(L=2.0km)二次改築工事竣工
- S 55. 3 一般国道10号府内大橋及び二次改築
工事完成
4 一般国道387号の一部を大分県から
権限代行により引き継ぐ
- S 56. 7 一般国道212号の権限代行区間の
事業完成により大分県に引き継ぐ
11 一般国道10号大分南バイパス白滝橋
(L=292m)完成
- S 57. 3 一般国道10号別大拡幅日出地区
(L=5.1km)二次改築工事完成
- S 59. 3 一般国道10号別大拡幅亀川地区
(L=3.6km)二次改築工事完成
4 同亀川地区(L=3.6km)供用
- S 61. 3 一般国道10号大分南バイパス
- S 62. 8 一般国道10号大井手地区
(L=0.95km)供用
- S 63. 5 一般国道10号中津バイパス
(L=8.33km)供用
- H 1. 7 九州横断自動車道 湯布院~別府
(L=27.2km)開通 ※県内初の高速道路
- H 2. 3 九州横断自動車道 福岡県朝倉~日田
(L=22.5km)開通
- H 2. 9 一般国道10号瀬瀬川の架替完成
(L=8.33km)供用
- H 4. 4 一般国道10号旦の原交差点
改良事業着手
12 九州横断自動車道 別府~大分
(L=14.8km)開通

歴代事務所長

- S 23. 7[1948] 田中 寛二
- S 24. 3[1949] 久世 英明
- S 28. 4[1953] 宮下 寿雄
- S 30. 8[1955] 河角 鶴夫
- S 31. 4[1956] 桑幡 五郎
- S 36. 11[1961] 日向野 良世
- S 38. 8[1963] 伊賀上 季明
- S 41. 7[1966] 宮下 義夫
- S 44. 7[1969] 瀬戸 充
- S 47. 4[1972] 長井 登
- S 48. 6[1973] 今山 健
- S 51. 8[1976] 桑田 博文
- S 55. 8[1980] 光岡 毅
- S 58. 4[1983] 針貝 武紀
- S 60. 9[1985] 米倉 俊治
- S 63. 4[1988] 吉川 勝敏
- H 2. 7[1990] 中村 亮
- H 4. 4[1992] 辻 英夫

河川

道路

防災

地域連携

大分河川国道の歩み

事務所の動き

*国内・県内の動き

H 7. 1 *阪神・淡路大震災発生

H 10. 2 *長野冬季オリンピック開催

H 12. 4 *立命館アジア太平洋大学
(別府市)開校H 13. 1 国土交通省 九州地方整備局
大分工事事務所となる
3 *2002年ワールドカップ会場となる
大分スポーツ公園総合競技場
(ビッグアイ)完成
9 *アメリカで同時多発テロ発生(9.11)

H 14. 6 *日韓共催ワールドカップ開催

H 15. 4 大分河川国道事務所に名称変更

4 中津出張所を山国河川事務所に移管

H 16. 4 *高崎山おさる館、うみたまこ
(大分市)完成

H 17 *平成の市町村合併

H 18.10 *九重"夢"大吊橋(九重町)完成

H23. 3 *東日本大震災発生(3.11)

4 *大分市市制施行100周年

7 *地上デジタル放送に完全移行

H24. 3 *JR大分駅が完全高架化

H25. 7 *ホルトホール大分(大分市)完成

H27. 4 *大分県立美術館(大分市)完成

H28. 4 *熊本地震発生

H30. 9 *一般国道10号大分市大字中判田
路面下洗堀により被災

R 1. 5 *令和元年始まる(5.1)

9 *ラグビーワールドカップ2019開催

R 2. 4 *新型コロナウイルス感染症により
緊急事態宣言が全国に発出7 *令和2年7月豪雨により
国道210号赤岩地区などが被災

R 3. 7 *東京オリンピック開催

R 6. 1 *能登半島地震(1.1)

8 *日向灘を震源とする地震(8.8)
により「南海トラフ地震臨時情報
(巨大地震注意)」初発表R 7. 7 *トカラ列島近海を震源とする
地震

8 *日本初の女性首相(高市早苗)

河川事業

青字:ダム事業

H 5.11 大分川ダム建設に伴う用地調査着手

H 7. 3 山国川下宮永排水機場改築工事完成
4 大分川ダム建設に伴う工事用道路着手

H 9. 3 大分川支流七瀬川市捷水路工事完成

H 11. 3 大野川防災ステーション工事完成

12 大野川水系河川整備基本方針策定

H 12. 2 大分川ダム建設事業に伴う
損失補償基準協定書調印11 大野川水系河川整備計画
(直轄管理区間)策定

H 14. 3 大分川ニヶ瀬排水機場完成

4 大分川ダム工事事務所設置により移管

H 15. 4 山国川直轄管理区間を
山国河川事務所に移管

8 大野川迫排水機場完成

H 18. 2 大分川水系河川整備計画策定

H 19. 3 乙津川鴨園排水機場完成

7 大分川支流七瀬川下田尻排水機場
完成

8 大分川宮崎排水機場完成



H 22.10 小畑橋(大分川水系賀来川)完成

H 23. 3 大野川大谷樋門完成

H 26.12 大野川水系河川整備計画変更

H 29. 3 由布川橋(大分川水系賀来川)完成

H 30. 9 賀来川東院・宮苑地区築堤工事完成

H 31. 2 大野川利光地区特殊堤工事完成

R 1.11 大分川ダム本体完成

R 2. 8 大野川宮谷樋門完成

R 5. 4 大分川総合水循環整備事業に着手
12 大野川水系河川整備基本方針変更R 8. 3 大分川水系河川整備基本方針変更
大野川水系河川整備計画変更

道路事業

緑字:高速道路開通

H 5. 3 一般国道10号宇佐道路(L=5.1km)供用

3 一般国道10号宇佐別府道路(L=18.1km)供用

4 一般国道10号大分南バイパス(L=1.6km)供用

12 一般国道210号日田バイパス(L=3.1km)供用

H 6.12 一般国道10号宇佐別府道路(L=18.1km)供用

H 7. 3 一般国道387号宇佐地区(L=0.96km)供用

3 九州横断自動車道 日田～玖珠(L=24.7km)開通

H 8. 3 九州横断自動車道 玖珠～湯布院(L=21.8km)開通

※ 九州7県都が高速道路でつながる

3 一般国道10号上尾トンネル

(下り線L=0.694km)供用

11 九州横断自動車道 大分～大分米良

(L=7.8km)開通 ※ 大分自動車道全通

12 一般国道10号大分南バイパス(L=3.86km)4車供用

H 9.12 一般国道10号別大拡幅(田ノ浦～仏崎地区

L=1.9km)4車暫定供用

H 10. 4 一般国道10号古国府拡幅事業着手

H 11. 4 一般国道210号(水分峠～湯布院IC入口、

木上バイパス) L=8.42kmを直轄編入

11 東九州自動車道 大分米良～大分宮河内

(L=6.2km)開通 ※ 東九州道の初開通

12 一般国道10号上尾トンネル上り線 L=0.663km 供用

H 12. 4 一般国道210号天瀬改良の事業着手

H 13.12 東九州自動車道 大分宮河内～津久見

(L=21.0km)開通

H 14. 3 一般国道10号日出バイパス(L=9.0km)供用

3 一般国道10号旦の原交差点改良(L=0.99km)供用

H 15. 2 一般国道10号別大拡幅(田ノ浦～西大分

L=3.9km)6車線供用

9 道の駅ゆふいん(直轄一休型)完成

H 19. 3 一般国道210号由布市湯布院町～大分市木上

(L=32.8km)が直轄区間に編入

3 一般国道387号柿ノ木峠道路(L=12.6km)が

全線供用【直轄権限代行】

4 中津日田道路 三光本耶馬溪道路(L=12.8km)の

事業着手【直轄権限代行】

H 20. 6 東九州自動車道 津久見～佐伯(L=13.0km)開通

H 22. 3 一般国道10号中津バイパス(L=4.2km)

全線4車線供用

H 24. 2 一般国道10号別大国道(別大地区)

全線6車線供用

11 一般国道210号田原拡幅(L=1.1km)

全線4車線供用

H 25. 1 一般国道10号古国府拡幅(L=0.6km)

全線4車線供用

2 東九州自動車道 蒲江～北浦(L=14.2km)開通

3 一般国道10号数戸橋の架設完成

H 26. 3 一般国道10号別大拡幅(日出地区 L=1.2km)

全線4車線化供用

上記区間の供用により速見郡日出町～

大分市生石間(L=22.6km)の拡幅事業が完了

4 一般国道10号高江拡幅(L=2.8km)事業着手

H 27. 2 大野竹田道路 大野～朝地(L=6.3km)完成

2車線供用

3 東九州自動車道 豊前～宇佐(L=21.1km)開通

3 東九州自動車道 佐伯～蒲江(L=20.4km)開通

※ 大分県内区間全通

H 28. 4 一般国道210号 横瀬拡幅(L=1.5km)の事業着手

3 東九州自動車道 椎田南～豊前(L=7.2km)開通

※ 北九州～大分～宮崎間全通

7 道の駅慈恩の滝くす(直轄一休型)完成

H 30.12 天瀬改良事業(L=1.0km)完成

H 31. 3 中津日田道路 三光本耶馬溪道路中津～田口

(L=2.8km)完成【直轄権限代行】

3 道の駅ゆふいん(直轄一休型)リニューアル

4 一般国道210号川下改良(L=1.1km)事業着手

R 4. 1 中九州横断道路(大分～犬飼)間

計画段階評価着手

R 5. 2 一般国道210号川下改良(L=1.1km)事業着手

R 6. 3 中津日田道路 三光本耶馬溪道路

田口～青の洞門・羅漢寺(L=5.3km)完成

【直轄権限代行】

7 道の駅たのうらら(直轄一休型)完成

歴代事務所長

H 4. 4[1992]
辻 英 夫H 6. 7[1994]
菅 原 信 二H 8.11[1996]
中 村 稔H 11. 7[1999]
上 田 敏H 13. 8[2001]
大 塚 俊 介H 16. 7[2004]
長 太 茂 樹H 18. 7[2006]
西 尾 崇H 20. 8[2008]
谷 村 昌 史H 22. 4[2010]
奥 田 秀 樹H 25. 4[2013]
稲 田 亮H 27. 4[2015]
久 田 成 昭H 29. 4[2017]
今 田 一 典H 31. 4[2019]
樋 口 尚 弘R 4. 4[2022]
河 崎 拓 実R 6. 4[2024]
谷 川 征 嗣R 8. 4[2026]
伊 藤 浩 和